

小平市公共施設マネジメントニュース

平成31年2月号

第2部 第1回 中央・小川デザインカフェ ～次の世代の施設を考えよう～

将来の人口減少、少子・高齢化など、公共施設を取り巻く環境が変化する中、市ではこれからの公共施設のあり方等について取組む公共施設マネジメントを推進しています。

中央公民館・健康福祉事務センター・福祉会館・西部市民センター・小平元気村おがわ東の複合化など基本計画の策定を、市民参加で進めています。

中央・小川デザインカフェ（ワークショップ形式）では、参加者同士でリラックスした雰囲気の中、中央公民館周辺エリアと小川駅周辺エリアの各テーマについてアイデアを出していきます。

市では、市民参加などを経て平成31年秋を目途に新しい公共施設に関する基本計画を策定する予定です。

【参加状況】平成31年1月19日（土）

① 中央公民館周辺エリア：中央公民館 学習室4	14時～16時	19名
② 小川駅周辺エリア：小川西町公民館 ホール	10時～正午	12名

【中央デザインカフェ】



テーマ：新築物に期待する機能を整理しよう

全体進行：第1部全体の振り返りを行い、参加メンバーで情報共有した後に、グループ毎にワークをし、発表を行う。

ワーク①：第1部第3回でワークした「誰もが使いやすい施設の工夫」「利用者にとっての魅力」「長期的に維持するための工夫」について、3グループに分かれ担当テーマ毎に内容を詰める。

ワーク②：詰めた内容の実現のために考えられる課題、懸念事項、代替案などを考え、発表する。
※発表後に、次回のテーマとなる「運営」を検討する上で知りたいことについて、参加者で事前に書き出しを行った。

【小川デザインカフェ】



テーマ：市民広場の活用方法を考えよう

全体進行：第1部全体の振り返りを行い、参加メンバーで情報共有した後に、グループ毎にワークをし、発表を行う。

ワーク①：市民広場でどう過ごしたいか、どんな企画があったら嬉しいかを考える。

ワーク②：市民広場で過ごすための市民ルール案と企画ルール案を考えて、発表する。

各グループの主な意見は裏面にまとめているので、ご覧ください。



主 な 意 見

【中央デザインカフェ「新建物に期待する機能を整理しよう」(内容を詰め、実現への課題・懸念事項、代替案等を考える)】

Aグループ『誰もが使いやすい施設の工夫』

- ・トイレをわかりやすい場所に設置しバリアフリー化し、駐車場、駐輪場、エレベーター、エスカレーターを充実させてはどうか。また、利用料金の免除や利用可能な時間帯を広げてはどうか。
- ・トイレ利用時の音が漏れる心配、駐車場台数の需要・供給調査の必要性、エレベーター・エスカレーターの設置コスト等が課題ではないか。利用料金の無料化の難しさや利用可能な時間帯の拡充に伴う人件費の増加が懸念されるのではないか。
- ・駐車場の利用が無い時は市民活動用として利用してはどうか。

Bグループ『利用者にとっての魅力』

- ・良好な交通アクセス、温かい接客、充実した防音設備、長い利用時間帯、広々としたフリースペースはどうか。また、クリニックやカラオケなど人を引き寄せるといふものがあると良いのではないか。
- ・人件費や利用料金が增加する懸念がある。近隣市に類似したものと魅力が半減することや、利用ニーズが変わらず継続するかといった課題が考えられる。
- ・柔軟性のある空間にしておくことが大事ではないか。テナント料や品質の高い有料貸出物品など、施設が自己収入を得られるようにしてはどうか。

Cグループ『長期的に維持するための工夫』

- ・屋上庭園による猛暑対策、ソーラーパネルの設置等による再生可能エネルギーの活用により光熱水費削減につなげてはどうか。ネーミングライツや事業者へ施設の一部を賃貸するなど収入を得てはどうか。
- ・屋上庭園を整備するには頑丈な施設が求められるのではないか。条例の改正が必要になるなど、税金以外での歳入を増やすことは難しいのではないか。
- ・利用料金を有料にして、価値あるものを増やしてはどうか。

【小川デザインカフェ「市民広場の活用方法を考えよう」(市民広場でどう過ごしたいか・どんな企画があったら嬉しいか、市民広場で過ごすための市民ルール案・企画ルール案を考える)】

Aグループ

- ・食事、散歩の休憩、本を読むなどゆっくり過ごせ、子どもが遊べる広場が良いのではないか。季節ごとのイルミネーション、野外映画の上映、フリーマーケットの企画の他、既存イベントに広場を活用するなどが考えられる。
- ・ごみは持ち帰る、また利用を予約制にしてはどうか。営利のみの活動は禁止するなど事前審査をしてはどうか。

Bグループ

- ・緑豊かな木々に囲まれて芝生で飲食したりゆっくりでき、音楽を演奏したり聴いたりできる広場が良いのではないか。地域の大学や企業などとの連携、学生が出店や発表ができるイベントがあると良いのではないか。
- ・緑を大切に、気遣い、譲り合い、ペットの管理を徹底し、演奏可能な時間帯を決めてはどうか。

Cグループ

- ・子どもも安心して遊べ、思い思いに自由に過ごせる広場が良いのではないか。市民が学べる青空教室、フリーマーケット、イルミネーションの企画を実施し、毎年、広場の開設日に記念イベントを行ってはどうか。
- ・大声を出さないなど公共マナーは守り、利用者同士でコミュニケーションをとり、信頼関係を築くのはどうか。お酒を飲む際は、時間帯やエリアで区切ってはどうか。

Dグループ

- ・ステージでの発表、キャッチボールなどで体を動かせ、ゆっくり過ごせる広場はどうか。季節ごとにイベントを開催してはどうか。
- ・予約制の場所と予約なしの場所が両方あり、広場をきれいに使うことが大切ではないか。たばこやお酒は空間や時間帯を分けてはどうか。ドッグランなどを整備してはどうか。

【お問合せ】 小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課

〒187-8701 小平市小川町2-1333 TEL042-346-9557 FAX042-346-9513

メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp

